

よっ葉だより

2025年
7月14日号
No.844

～地産地消～
いのちと健康暮らしを守る
よっ葉生活協同組合

よっ葉生活協同組合

第43回通常総代会 報告

開催日時：2025年6月14日（土曜）10：00～11：30 会場：小山市立文化センター 小ホール
総代定数：120名 出席総代数：109名（本人出席25名、代理人出席0名、書面議決84名）



第1号議案 2024年度事業報告承認の件…反対0保留0賛成106で可決しました。

A 食の安全を守り、安心できる食材をお届けする活動

- ・有機農業の推進 ・有機農産物の増加と農薬不使用ページ案内 ・登録野菜(小・中・大)、もったいない野菜&果物の推進
- ・2024年度よっ葉生協農産部会の開催 ・ネオニコチノイド系農薬不使用のオーナーりんごの取り組み
- ・よっ葉PB商品の普及 ・放射性物質検査の継続 ・よっ葉だより、ホームページでの広報活動 ・市民講座への参加
- ・業務関連委員会の活動（産直委員会、商品評価委員会、クッキング委員会）

B 理念を共有する仲間を増やし、生協の輪を広げる活動

- ・本部活動「よっ葉の広場～話・輪・WA」 ・農業体験の開催(計7回) ・ふれあいまつりの開催
- ・専門、地区委員会活動とサークル活動 ・新規組合員のお誘い活動 ・利用促進の取り組み ・組合員との信頼関係構築
- ・商品知識の向上と拡大スキルアップ ・地域に根差した活動(食育活動)

C 安心して暮らせる社会をつくる活動

- ・行政連携、見守り活動等 ・募金報告(各団体への送金状況) ・『令和6年能登半島豪雨』災害支援募金の取り組み
- ・ハンガー・フリー・ワールドの取り組み ・フードバンク地域施設5団体への支援
- ・フードバンク茨城「子ども支援プロジェクト」への協力 ・おたがいさま活動、コープくらしの電話相談室共同利用
- ・団体協議会等への参加 ・小山ブランド創生協議会への参加 ・小山市地産地消、食育推進協議会
- ・生物多様性おやま戦略推進協議会 ・小山市有機農業推進協議会 ・塩谷町自然と共生する農業づくり協議会
- ・野木町グリーン農業推進協議会 ・コープ共済の推進 ・各県の健康づくり運動への協力 ・栃木県総合防災訓練への参加
- ・さようなら原発！栃木アクション2024への協力 ・『高校生1万人署名活動』への協力 ・各県、適格消費者団体への協力

D 理念を実現するための組織づくり

- ・働きやすい、職場環境づくり ・障がい者雇用 ・人事制度改善とジョブローテーション ・経理業務効率化
- ・個人情報の保護 ・基幹システムの改修 ・DX推進 ・諸規定の見直し ・経費の節減対策 ・未収売上代金圧縮対策
- ・施設整備の改善 ・品質管理 ・物流経費削減の取り組み ・冷凍蓄冷剤導入とドライアイス削減
- ・段ボール、古紙、チラシの有償回収 ・日生協、県連、生協ネットワーク21、協力会等の協同・連携

● 2023年住所不明組合員のみなし自由脱退手続きについて

2025年3月理事会において、定款9条(届出の義務)、10条(自由脱退)に基づいて、136名の組合員を自由脱退とみなし、事業年度末に手続きを行いました。

※ 出資金(629,700円)については、2年間の預かり期間を設け別管理とし、期日後、雑収入処理をします。

なお、後日のお申し出により住所確認ができた場合は、返金することとします。

● その他組合の運営組織の状況に関する重要な事項

「内部統制システムに関する基本方針」の各項目の整備を進めました。

2024年度決算報告、剰余金処分

項目	金額	項目	金額	2024年度の供給高は、前年対比101.9%、組合員数は、27,201名前年対比100.4%で終了。 剰余金処分は出資配当0.2%260万円、利用分量割戻金0.1%465万円、法定準備金240万円、建設積立金1,000万円、経営基盤強化積立金300万円、災害積立金200万円となります。次期繰越金は1,426万円となります。
供給高	47億6,221万円	特別損益	0万円	
供給剰余金	13億1,118万円	税引前当期剰余金	3,638万円	
事業経費	13億5,506万円	法人税等	1,332万円	
事業剰余金	-4,387万円	当期剰余金	2,305万円	
事業外収益	8,160万円	期首繰越金	1,587万円	
事業外費用	107万円	期末剰余金	3,893万円	
		任意積立金取崩額	0円	

第2号議案 2025年度事業活動計画及び予算決定の件…反対0保留6賛成100で可決しました。

よつ葉生協 「2025年度事業数値」計画

項目	2024年度実績	2025年度計画	前年比	項目	2024年度実績	2025年度計画	前年比
組合員数	27,201名	27,621名	101.5%	販売管理費	13億5,506万円	13億5,800万円	100.2%
供給高	47億6,221万円	48億4,600万円	101.8%	営業外損益	8,100万円	3,100万円	38.3%
供給剰余金	13億1,118万円	13億6,200万円	100.7%	経常剰余金	3,665万円	3,300万円	91.9%
				出資金	13億316万円	13億3,800万円	102.7%

2025年度事業・活動方針について

④ 食の安全を守り、安心できる食材をお届けする活動

- ・有機農業、特別栽培農産物の推進 ・ネオニコチノイド系農薬不使用の取り組み ・オリジナル商品の普及
- ・商品管理体制の強化 ・放射能検査の継続 ・品質管理の強化 ・よつ葉だより・ホームページの運用
- ・業務関連委員会の活動（産直委員会、商品評価委員会、クッキング委員会、「くらら」商品取り扱い選定基準書委員会）

⑤ 理念を共有する仲間を増やし、生協の輪を広げる活動

- ・本部活動「よつ葉の広場～話・輪・WA」 ・農業体験 ・第34回ふれあいまつりの開催 ・専門、地区委員会とサークル活動
- ・生協の輪を広げる活動 ・新規組合員拡大と商品普及活動 ・各地域に根差した活動、イベントや企画の実施
- ・新規、既存組合員との信頼関係構築 ・商品知識の向上と拡大スキルアップ
- ・利用促進の取り組み（商品の再利用率を高める、基本となる日配品の利用を高め、国産農産物を守ります）

⑥ 安心して暮らせる社会をつくる活動

- ・各締結協定の業務協力、情報交換会への参加 ・コープ共済の推進活動 ・支援募金の継続取り組み
- ・ハンガー・フリー・ワールドの取り組み協力 ・フードバンク活動の継続支援 ・茨城子ども支援プロジェクト
- ・各県の健康チャレンジへの協力 ・脱原発運動への協力 ・地域の人に寄り添い「声掛け・見守り」活動 ・おたがいさま活動

⑦ 理念を実現するための組織づくり

- ・明るく働きやすい、職場環境づくり ・各諸規定の見直し ・個人情報保護 ・事業収益の確保 ・未収金の回収促進
- ・冷凍蓄冷剤の運用とドライアイスの削減 ・日本生活協同組合連合会や各生協連合会との協同活動
- ・よつ葉生協協力会との協同 ・生協ネットワーク 21 への事業協力

第3号議案 役員選任規約の一部改定の件…反対0保留4賛成102で可決しました。

役員選任規約第2条3項別表の一部見直し（市町村合併により削除、地域区分の変更、地域区分の名称統一）の提案がなされ、可決されました。

第4号議案 役員報酬枠承認の件…反対0保留14賛成92で可決しました。

定款26条(役員の報酬)により、理事および監事に対する報酬は役員報酬委員会により協議された答申の理事17名、4,000万円、監事3名150万円を理事会にて決議し、総代会に提案がなされ、可決されました。

【議場質問】

- ① 毎年指摘していますが、営業外収益に8千万円を超える金額が計上されている。営業利益が赤字であるのに、営業外の収益としては大きな数字である。決算調整しているように見えても仕方がない。また、その内訳について詳しく表記してほしい。
- A ご指摘の営業外収益の主なものは、センター運搬費や子会社への出向料などが占めています。センター運搬費も本業業務として計上したいところですが、生協は組合員様からの注文した商品を生協として供給高として表記するようにしているため、センター運搬費は営業外収益として計上しています。この表記は以前から変わりはありません。
- ② 今年度役員の一覧が表記されていますが、名前だけで経歴や素性が分からないのでは選任しようがない。
- A ご指摘の経歴記載につきましては、今後の総代会議案書作成の際の参考にさせていただきます。
- ③ (株)コープ有機との取引開始以降、事業剰余金がマイナスに転じている。(株)コープ有機との取引収支実績については理事会には開示されているのでしょうか。
- A (株)コープ有機との取引については、よつ葉生協にとっても重要なものと捉えています。理事会においても毎回状況報告され、収支状況も四半期毎の報告をしています。契約におきましても1年更新としており、安に自動更新するのではなく、理事会審議を経て契約するようにしています。

④ (株)コープ有機の取締役の中田専務理事が就任していることは、利益相反取引に該当するのではないか。該当すればよつ葉生協にとって大きなリスクになるのではないか。

A 日本生協連法務部に確認しており、利益相反取引には該当しないとの見解を受けています。

【事前質問・ご意見含む、以下抜粋】

① 今年度から地区委員会が再編されていますが、各委員会(つくば、高崎、太田、真岡、鹿沼)が統合又は撤退された経緯を教えてください。例えば、前年度より増加している組合員の多くが都市部に集中している為、山岳部など配送効率が悪い過疎地は断り配送エリアを縮小しているのでしょうか？

A ご指摘の委員会については、委員に立候補する方が規定人数に足りない(3人以上)ために委員会として組織できなかったものです。また、委員をやりたいという方が規定人数を満たすことができた際には、その地区で委員会を立ち上げていくことになると思います。

② みなし脱退処理は公示期間までに回答が無い場合、出資金は預り金として振り替えられて2年後は雑収入として処理された後も申し出があれば返金するとの事ですが、住所不定でも本人確認が取れば良いのでしょうか？又、いつまでも放置した場合、時効はあるのでしょうか？

A 住所不定でも本人確認が取れ、ご本人であると分かれば出資金はお返しします。また時効としては法的に10年と定めていますが、それに限らず、ご本人からの申出があれば、何年経過していても、出資金は返金いたします。

③ 債権回収先変更にて実績があがったとの事ですが、以前の法律事務所より報酬などがあがりましたか？未収金回収にはご苦労あるかと思えます。

A 他生協も利用している法律事務所と契約しました。支払う費用は、成功報酬型となっております。ご指摘の通り、できるだけ生協内で回収するため電話・手紙・訪問など、極力回収に努めていますが、どうしても回収できないと判断した先を依頼しているものです。

④ 今年度、(株)コープブレッドイーストへ100万円出資が記載されていますが、P32 ネットワーク 21 加盟生協にあるコープブレッドファームとは別会社ですか？

A コープブレッドファームは、コープ自然派・アイチョイスが出資・運営しているパン製造関連の事業体です。コープブレッドイーストは、東都生協が中心のパン製造関連の事業体ですので別会社となります。商品利用をするための出資金となります。

⑤ サークル活動をしていますので総代にと思えます。しかし、1年間総代として例えばアンケート回答や何らかの意見を求めることが何もありません。もっと組合員の声を把握しようという姿勢を期待します。

A 理事会で検討させていただき、より良い方法を提案し、実施したいと思えます。

⑥ 「みなし脱退について」最近の状況であれば携帯電話は、ほぼ使っています。登録事項に番号を記載するように希望者にだけでも変更受付して欲しいです。固定電話をやめることを考えている人も多いですし、住所が変更になっても連絡はつきやすいはず。それとも登録事項の見直しをされないのは、みなし脱退で出資金を雑収入とすることが目的でしょうか？

A みなし脱退は機械的に手続きを行っている訳ではなく、電話やFAX、メールアドレス登録などがあれば、極力連絡を取り出資金を返すように努めています。住所不定でも本人確認が取れ、ご本人であると分かれば出資金はお返しします。また時効としては法的に10年と定めていますが、それに限らず、ご本人からの申出があれば、何年経過していても、出資金は返金いたします。

【ご意見・ご要望】

① 「議案書」ですが、式次第にページを載せていただけるとその項目を探しやすいです。

② 遠方への産地見学会で現地集合現地解散は難しいでしょうか？選択肢の中でそのような参加の仕方もあると、良いと思えます。

③ いつも暮らしと食を支えていただきありがとうございます。目まぐるしく過ぎ去る毎日の中、気付くと環境委員会がなくなり淋しく感じましたがプラスチック問題や有機フッ素化合物などの勉強会への記載があり嬉しく思います。環境問題は食に関わる根源的部分ですので、これからもよつ葉だよりやホームページ等で組合員やこれから加入を考えている方達に向けての発信を続けて欲しいと思えます。

④ 各地区の組合員・地域理事数など備考にあげてはどうでしょうか？

⑤ 理事定数の見直しと理事の任期(最長期間)も定めるのが適当と思えます。

⑥ 理事・監事の役員の仕事内容を明確化して頂きたいです。仕事量に見合った報酬なのか判断が付きません。少ない場合もあるかもしれません。

ご意見をありがとうございました。



新しい職員をお迎えしました

6月18日によつ葉生協に新しい職員が入協され、入協式を行いました。

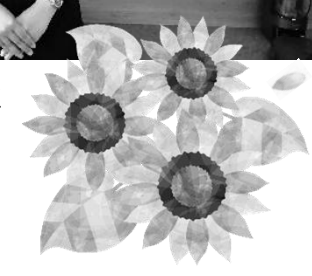
よつ葉生協 管理部システム課所属 飯島真理亜さんです。

多岐にわたる数多くの商品を組合員の皆様にお届けするために、生協のシステムはとても重要な役割を担っています。よつ葉生協のシステム課には現在4名在籍していますが、これからの時代に合わせてシステム自体も成長させていくことが求められています。よつ葉生協でのお仕事を通して、ご本人の成長にもつながり、また大切な生協事業を支える職員として活躍することを大変楽しみにしています。組合員の皆様には、ふれあいまつりなどでお会いできるかと思ひます。ぜひこれからよろしくお願ひいたします！

(理事長 横山)



「この度よつ葉生協に入協いたしました、飯島と申します。管理部の一員としてサービス向上に貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願ひいたします。」



広がれ！ よつ葉の輪 春のお誘いキャンペーン 496名の組合員さんをお迎えしました



春のお誘いキャンペーンでは、組合員の皆さんにお友だち・お知り合いの方のお誘い、おうちカフェなどでお声がけいただきありがとうございました。期間中は、よつ葉生協の8つの営業所や配送員もお勧め活動を行いました。地域での即売会やイベントに会場された方に商品を手にとっていただき、よつ葉生協や商品を知っていただけたことで新たに496名の組合員さんをお迎えすることができました。

よつ葉生協のInstagramでは地域でのイベント情報を発信しています。みなさんがお住まいの地域でお会いできることがあると思います、どうぞお立ち寄りください♪ これからもよつ葉の輪を広げましょう



HPやInstagramのQRコードは↓↓↓

コミュニケーションカード

ご意見、ご要望、何でもどうぞ。配達時に提出してください。

配送担当者へのメッセージカードとしても!!

組合員番号	組合員名

※寄せられたご意見は、よつ葉のサービス向上のために、よつ葉だより、くらら等に掲載させて頂く事があります。

掲載しても 良い 悪い

※寄せられたご意見は、よつ葉生協のサービス向上の為、それ以外には、一切使用いたしません。

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告 (7月1週分)

ご協力ありがとうございます。組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位:円)

放射能から子どもを守る募金 (900番)	7,300
震災孤児を支援する募金 (910番)	18,400
「有機農業と国産種子」募金 (920番)	8,400
合計	34,100

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口100円の募金になります。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮 1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <https://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yotsuba-coop.jp



ホームページ



Facebook



Instagram

